

# 星プロジェクト

25.8 市立岡部保育所 藤組 5歳児

6月にプラネタリウム遠足があり、"ほしのすくん"をみたり、神話をみたり"星"に親しんできました。

"や座"で一文字の星座みつけました。



△Qで  
てんびん座  
つくったよ

好きな遊びの時間に調べ 気がいた事を発表し、共有してきました。

そして、プラネタリウム遠足当日、公園内にある星のトンネルに出会います…。

やぎ座があるよ!?

光ってる!? キレイ…!!

知ってる星座もできて

大喜び…♥



△鑑で事前に調べたり  
楽み、親しんだりしてきたこと  
もあり、かたちを見て、〇〇座  
と、わかるよもいました。  
もっと詳しく知りたい!!

帰りのバスで…「楽しかったよ…」。あの公園のトンネルみんなで  
作りたいよね…」そんな声がやきがあり、共有すると。

「イイネ!! つくりよう!!」となり、星のトンネル作りが始まったのです。

まお!! 何座を描こうか?



←自作 星座望遠鏡  
何座でしょ~か?

そして…トンネル(何で作る?? 色々な意見の中で、  
"段ボール"がでました。可3と1人の男の子が、  
「ボクのママの仕事 段ボール使うしもうかるかさいとくわっ!」と提案してくれ、  
みんなで、段ボールで頂上に行くことに決まりました。

ありがとうございます!!



道中気を付けて歩き、  
館内も並んで  
歩きました。



星座ガール(おりがみ)の折り方を  
子ども同士教え合っていました。



さて…頂いた段ボール、どんな風に使う？テントのように？それ？？グループでデザインを考え合いました。段ボールをいかしたこながたちに決定★



う~ん ランキングタイム…



とりあえず!!  
“つまようじ”で  
やっせよう”と  
窓がありやって  
みました。

あ!!いいこと思つた!!  
紙は昔いたやつ貼つてどうせ!!

ハロキッ

ナリホド

折れた…。

つまようじでは  
折れることが  
わからました。



発見

つまようじでは折れるとわから…  
ボーラーペンであけますとうまくいき  
ました。



中からも確認。

見え方はどうかな?

朝吹で →  
共有



一人ひとつ好きな星座をトンネルにあけ次はトンネルの色(外観)の話へ…。

塗りたい派! 塗りたくない派! にわかれ、話し合いが行われました。塗りたい派は「ね、たらカラフル  
でキレイになります!」塗りたくない派は、「くちやくちやくって汚くなるかも」でした。

そこで、色々な色を混ぜたらどうなるか図を模造紙で実際にやってみることに。



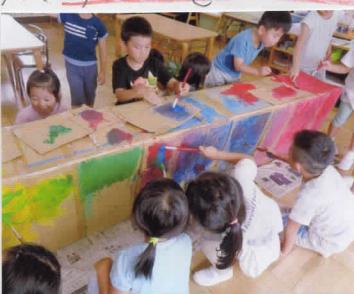
この活動では、  
☆混ぜたらいろんな色がつくことがあります  
☆水をかけすぎたら紙はやぶれること  
☆バケットにした段ボールには  
やぶれないこと  
☆絵の具がどこでも落ちたこと  
を見た子ども達。

この活動後、満場一致で“塗る”ことに決まりました。協同

「でも、色々塗ると汚い色になっちゃうし、グループごとに塗っていくのはどう? そんな意見が子どもから  
でて、そうすることに決まりました。



黄と緑  
混ぜてみよう  
こっちおいで



気が付いた子が水をかいに行きました。後片付けもしっかり自分で

“星のトンネルを作りたい” 実現するためにはいくつかの課題がでてきました。  
「何でつくる?」「材料はどうやって集める?」「どうやって穴を開けよう?」「色はどうする?」等々  
絵の具では、「色はたくさんよりはじめは少ない方がくちゃくちゃにならばいいと思う。」  
「少ない人数で塗っていこう。」「紫がいい」「でも紫の絵の具ない」「青と赤混ぜたら紫  
なるから、お隣で塗ってく?」等。  
グループで何色を塗るか話し合ったり、全員でどんなデザインにするか話し合ったり  
友達の様々な考えに触れる中で自分と異なる考えがあることにも気づいたり  
考え直したりする等し新しい考えを生み出す喜びを味わいながらよりよいものを  
つくろうとしていました。一つずつ案を出し合い、また、実際にやってみて、工夫したり  
気がついたことを共有したりしながら、「星のトンネル」という共通の目的の実現に  
向けて、協力し、元気感をもってやり遂げた子ども達です。